

今年1年の無火災願って

秋葉神社で恒例の火防祭

秋葉神社火防祭は1月27日、市消防団川崎地域第1分団により火災想定訓練や浪分神社での火防祈願、町内の屋根に軽可搬ポンプで水掛けを行う水掛祭などが催されました。

同祭は、かつて町内で起きた大火を忘れないようにと毎年この時期に催されているもの。冬日が差すとはいえ寒風が吹きすさぶ午後、地域の厄払いのため威勢のいい「おはねり」の声と太鼓を先導に秋葉神社神輿巡行や獅子舞が町内を練り歩きました。沿道の家々からは「おはねり」の箱にコメが奉納され、今年一年の無火災を祈りました。



町内を神輿巡行する消防団員

from
KAWASAKI
川崎

かわいい力士が真剣勝負

清心幼稚園で園児が相撲

清心幼稚園(佐藤守也園長、園児118人)の相撲大会は1月30日、同園で催されました。園児の冬場の体力づくりにと30年以上続く恒例の大会。各クラスの予選を勝ち抜いた代表力士48人が土俵の上で熱戦を繰り広げました。

詰め掛けた大勢の父母や園児らの声援が飛び交う中、まわしを締めたチビッコ力士は、「はっけよいのこった」の行司の掛け声で元気いっぱい取り組みを開始。かわいらしい力士の力のこもった一番に、会場内は寒さを吹き飛ばす熱気に包まれていました。



「はっけよいのこった」と威勢のいい行司の合図で取り進む力士

from
SENMA
千蔵



大きな声援を受けて活躍した及川選手(白17)

地元出身及川選手に声援

V・プレミアリーグ開催

バレーボールのV・プレミアリーグ女子一関大会は2月2、3の両日、一関市総合体育館で計3試合が行われ、一流の選手たちが繰り広げる迫力ある空中戦が観客を魅了しました。

3日は地元出身の及川英香選手(一関中一花巻南高一東海大出身)が所属するトヨタ車体がデンソーと対戦しています。先発した及川選手は179cmの長身を生かし、センターとして活躍。アタック5本、ブロック3本を決めるなどしたものの、トヨタ車体は0-3で敗れました。会場には一関中後輩手作りの横断幕が飾られ、及川選手に大きな声援が送られていました。

from
ICHIKAWA
一関



お父さんと一緒にたこ揚げを楽しんだ家庭教育学級

from
MURONE
室根

もち食文化から学ぶ作法

油島小でもち本膳を体験

油島小学校(菅原悦夫校長、児童64人)の5年生14人は1月24日、総合学習の時間に「もち本膳」を体験しました。一関もち文化研究会(小梨浩子会長)が、この地方独特の「もち文化」を次世代に伝えたいと出前授業に取り組んでいるものです。

紋付はかまの正装で「おとりもち役」を務めた佐藤教昭さんが、はしの取り方、おわんの持ち方の作法を示し、「食べ方にも作法があり、順序や決まりがあります」と説明。児童は塗りのお膳の前に改まった様子で、あんこもちから順に食べ進めました。猪股貴宏君は「雑煮もちがおいしかった。家でも作法を練習したい」とお礼を述べました。



おもてなしの作法に聞き入る児童

from
HANAZUMI
花泉

まちのトピックス

地域で開催されたイベントや身近なできごとを紹介します

in
Ichinoseki

親子でたこ揚げを一緒に

折壁保育園家庭教育学級

折壁保育園(畠山悦子園長、園児76人)の家庭教育学級は2月9日行われ、親子がたこ揚げを楽しみました。家庭での望ましい育児のあり方について理解を深め、実践の手立てを考えようと年4回行われている同学級。「親子で遊ぼう」「心と健康、子どもと健康」「父親学級」「祖父母学級」を学習課題として催しています。

保育参観も兼ねて行われた今回は50組の親子が参加。保護者は園生活の一部をほほ笑みながら見守り、子どもの成長を実感。子どもが好きな絵を描いたたこを一緒に作り上げると、早速外で揚げり具合を試していました。



コンクール入賞者が図書館長から表彰されました

多様な本の世界に親しむ

30回目の大東読書まつり

大東図書館主催の読書まつりは2月3日、大東コミュニティセンター「室蓬ホール」で催されました。30目を迎えたまつりでは、19年度に大東図書館で行われた読書感想文・感想画と詩歌コンクールで入賞した最優秀作品の発表と表彰式が行われました。

読書普及行事として、読みがたりサークル「フレンド」の皆さんがスクリーンの楽しい絵と温かな朗読「ないた赤おに」のスライドシアターを上演。感想画などの入賞作品も多数展示され、訪れた参加者は、読書活動を通じたさまざまな表現の作品に見入り、心を動かされた様子でした。

from
DAITO
大東